

読み終わったら保護者の方にも読んでもらいましょう。



入学・進級おめでとう!

新入生のみなさん、入学おめでとうございます。2、3年生の皆さん、進級おめでとうございます。桜の花も咲き、春風の心地よい季節となりました。

いよいよ新年度がスタートし、それぞれの新しい生活へ期待に胸を膨らませていることでしょう。

本校の輝かしい歴史の1ページを飾る存在になるべく、学習に部活動に一生懸命励んで、充実した学校生活を送ってください。

夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし、計画なき者に成功なし。故に、夢なき者に成功なし

吉田松陰（江戸時代に活躍した長州藩の思想家・教育者。松下村塾を開塾）

逆から読めば「成功をおさめるためには計画が必要、計画をたてるためには理想が必要、理想を持つには夢が必要」とも読めます。

自分の卒業する時、未来を思い浮かべてみましょう。その未来の姿「どんな仕事に就いているか」「どんな学校でどんな勉強をしているか」=夢です。

夢の実現のために、理想を追い求め、計画を立てて取り組みましょう。それが成功への道です。

進路指導部は皆さんの夢の実現、理想の追求、計画立案をサポートするところです。

平成31年度進路指導部の紹介

9名で皆さんの進路を全力でサポートします（○=チーフ）

名前	学年	担当	教科	名前	学年	担当	教科
向井 真	3学年	進路部長	地歴公民	大友 美保子	2-3正	進学	英語
太田 明雄	3-5正	就職	理科	佐々木 泰子	1-3正	○就職	理科
菊池 珠貴	3-5副	○進学	国語	鈴木 元信	1学年	公務員	保健体育
千葉 孝	2-4正	進路副部長 進学	数学	小川 桂香	1学年	進学	家庭

今年度も阿部太郎先生に「地域産業の担い手育成推進連携コーディネーター」として進路指導部をお手伝いいただきます。勤務日は原則として火、水、木曜の三日間です。主に就職担当として企業訪問や皆さんの進路相談にのっていただきます。

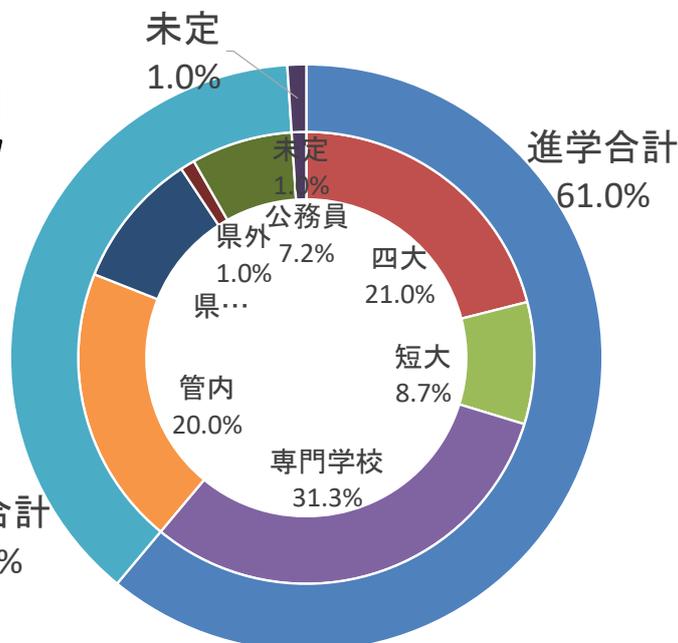
読み終わったら保護者の方にも読んでもらいましょう

平成30年度進路決定状況

昨年度の進路決定状況は右グラフの通りです。H29年度と比較すると就職者が2.4%増え、そのうち公務員は3.2%の大きく増加しました。進学者は短大が2.7%増え、専門各種学校進学者は減少しました。

就職は希望者全員が内定し、12月中に内定率100%を達成しました。進学についてもほとんどの生徒が志望校に合格しました。

就職合計
37.9%



就職

生徒自身による求人票の検討や会社見学などの企業研究、筆記試験対策や面接練習などの受験準備などの普段の努力はもちろんですが、好景気に支えられた求人数の増加も、高い内定率の要因のひとつと思われます。この状況は、各企業の来年度新卒採用状況の予定などからもまだ続く可能性が高いと思われます。

業種別内訳 製造業 51.7% (31人)、卸売・小売業 16.7% (10人)、複合サービス 13.3% (8人)、宿泊・飲食サービス 6.7% (4人)、建設業 3.3% (2人)、医療・福祉、物品賃貸業、生活関連サービス業、専門・技術サービス業、その他のサービス業各 1.7% (1人)。

職種別内訳 生産・製造・建設等 55% (33人)、事務 20% (12人)、販売 15% (9人)、サービス 6.7% (4人)、その他 3.3% (2人)。

公務員

17名が合格(3名は複数合格)しました。ここ数年では最多の数となりました。県内の高校でも現役生徒の合格率としてはかなり高いとの評価をいただいています。

合格先 国家(東北)、国家(関東甲信越)、宮城県(土木2・林業)、大崎市、美里町(2)、宮城県警(3)、陸上自衛隊一般曹候補生(1)、陸上自衛隊自衛官候補生(2)

進学

受験方法については、推薦入試が42%、A0入試が52%、一般入試が6%となっており、進学者のほとんどが推薦とA0を利用した合格となっています。推薦入試やA0入試は学科試験が無いと思われがちですが、学科試験やレポート、面接での口頭試問を採用する学校も増えてきています。上級学校側も基礎学力を身につけた学生を望んでいることのあらわれと思われる。また、エントリーシートの作成など事前の準備がかなり必要となり、「A0入試＝入りやすい」ということはありません。普段の学習で基礎学力を身につけること、部活動や様々な活動を通じて見聞を広げ、体験をすることで、面接や小論文で使える「材料」を探しておくことが大切です。

今年は医療・看護系の大学・短大、高等看護学校への進学が例年よりも多くみられました。

「入りやすい学校」ではなく「入りたい学校」を選び、高い目標を持って早いうちから準備することが必要です。